



やぐもだい

令和6年10月31日
調布市立八雲台小学校
校長 上田 義孝
<http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho/>



「地域とともに」

校長 上田 義孝

秋風の吹く中、10月20日（日）に本校の校庭で「八雲台小学校地域住民大運動会」が開催されました。一つ一つの競技に工夫が凝らされており、子どもから大人まで、八雲台小学校の児童も保護者も皆さんでスポーツの秋を楽しめる内容でした。このように盛大に地域住民大運動会が開催できますのも、主催の八雲台小学校開放運営委員会の皆様、そしてご支援いただく各関係諸団体様、保護者の皆様のおかげと感謝申し上げます。

さて、このような地域を生き、地域とともに歩む教育が、いよいよ来年度から本校でもコミュニティスクールとして始まります。地域の学識経験者の方や地域コーディネーターなどをメンバーとする学校運営協議会を組織し、

1. 学校運営への参画
 2. 組織的・持続的な体制の構築
 3. 役割分担の確立
- を柱として、取り組んでまいります。

この取組による効果は、

＜子どもたちにとって＞

- ・ 学びや体験活動の充実
- ・ 地域愛の高まり
- ・ 多様な人材や価値観に触れる機会の増加

＜学校にとって＞

- ・ 本来の教育活動に注力
- ・ 家庭や地域の理解と協力を得た学校運営の実現
- ・ 地域人材を活用した教育課程の充実

＜保護者にとって＞

- ・ 学校や地域理解の深化
- ・ 子どもを見守る目の増加による安心感
- ・ 保護者同士や地域との交流による家庭教育力の向上

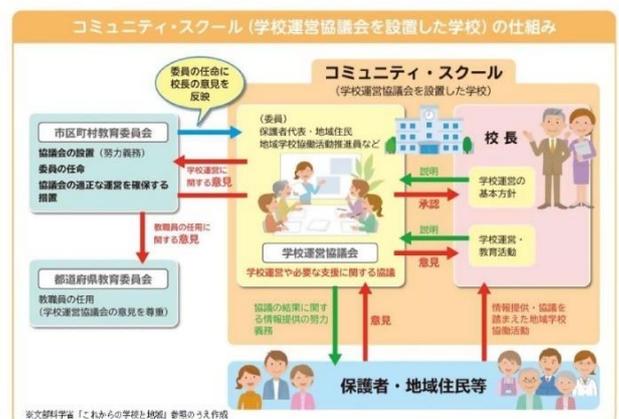
＜地域にとって＞

- ・ 地域づくりの担い手の育成
- ・ 生きがいややりがいの醸成
- ・ 学校を中心としたネットワークの構築

などが図られます。

現在本校では、次年度に向けた準備を始めているところです。実はその体制は少しずつ実現してきていて、例えば、本校で行われている漢字検定なども、地域コーディネーターの活躍から始まり、それを支える保護者の方の力で実現し、子どもたちが学びに向かっているところです。

次年度のコミュニティスクールのより良い実現に向けて、皆さんで手と手を取り合って進んでまいりましょう。どうぞよろしくお願いいたします。



(調布市教育委員会ホームページより)